

学校の様子(7/10～7/14)

7/10(月) あいさつ運動

今日から、1学期のあいさつ運動が始まりました。児童会役員とあいさつ委員の子どもたちが中心となり、そこに保護者も15人程度参加していただき、とても活気に満ちたあいさつ運動を行いました。子どもたちも、いつもにもまして大きな声であいさつをしていました。この機会を通して、多くの子どもたちがあいさつの素晴らしさに気付いてほしいと思います。あいさつ運動は、今週金曜日まで行います。



7/10(月) 朝会「交通事故にあわないために」

今日、朝会で「交通事故にあわないために」という内容について校長講話をしました。あいさつ運動からの続きで、15人程の保護者にも一緒に話を聞いていただきました。



この講話では、命の大切さ、事故に遭ったときの危険性、事故に遭った子どもをもつ家族の苦しみを具体的な事例を取り上げ、話をしました。そして、一人一人の「意識」の大切さと「分団」の重要性を話しました。子どもたちが、今回の講話をきっかけに、自分たちの現状を振り返るとともに、「事故を起こさないようみんなで事故を防いで行こう」という意識づけを図りました。

ご家庭でも、お子様と一度登下校を含めて交通安全について話し合いをしていただき、子どもの安全に対する意識を高めていけるようご協力をお願いいたします。

7/10(月) 虫取り(1年)

1年生が生活科の学習で、南部1号公園に虫取りに行きました。子どもたちは、大きな虫取りのあみとかごをもって出かけました。虫をたくさんとる子どもや全くとれない子どもと結果は様々でしたが、子どもたちはとてもうれしそうでした。



7/10(月) 児童会企画「いっちーペアおにごっこ」

児童会役員が企画した「いっちーペアおにごっこ」がいっちータイムに行われました。今日は2・5年生が100人以上参加をしました。違う学年同士でペアを作り、おに役の児童会役員に捕まらないように逃げました。子どもたちは、素早い動きで、おにに捕まらずに逃げていました。このゲームを通して、他学年との交流を深めることができました。



7/10（月）分団会

今日5限に分団会を実施しました。1学期の登下校を振り返り、交通安全の意識を高めると共に分団の中での協力意識を高めることをねらって行いました。また、夏休みの水泳指導について、集合時間や中止の合図などの確認をしました。子どもたちの安全のためには、分団がとても大切です。これからも、分団内で協力し、事故が起こらないようにしてほしいと思います。



7/12（水）平成こども塾（5年）

先週の金曜日から5年生の各クラスが順番に平成こども塾に出かけています。そこでの一番の目的は、9月に行う野外活動で行うカレー作りの体験です。子どもたちは、ボランティアの方からかまどの使い方や火の扱い方など、本番の時と同じようにカレー作りに取り組みました。少し失敗した班もありましたが、できあがったカレーをとておいしそうに食べていました。本番がとても楽しみです。



7/12（水）・13（木）茶の湯体験（6年）

12日と13の2日間、6年生が茶の湯体験をしました。茶の湯の先生方に来ていただき、茶の湯の歴史や作法などを詳しく教えていただきました。その後は、実際にお茶をいただき、茶の湯の世界を体験することができました。子どもたちは、日本の伝統文化にふれることができ、多くのことを学びました。



7/11（火）～13（木）ユニセフ募金

今日から13日まで、福祉委員会がユニセフ募金を行いました。福祉委員会の子どもが募金箱をもって、必死に募金を呼びかけている姿が印象的でした。

募金活動を通して、子どもたちが社会のいろいろな問題について考え、自分たちの力でどんなことができるのかを考え、実行できるようになってほしいと思います。

